

# 「人を繋ぐ 歴史を繋ぐ 未来へ繋ぐ みんなの成田」で輝かしい成田の幕開けに



成田を象徴する元日の成田山新勝寺のにぎわい

明けましておめでとーうーいーます



成田市長  
小泉一成

市民の皆様には、令和6年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の感染経路上の位置付けが5類に移行となり、市内各地でお祭りやイベントが開催されたほか、市内外から多くの観光客が訪れるなど、まさに活気にぎわいが戻ってまいりました。

## 新年の抱負

こうした中、今後の航空需要の増加を見据え、成田空港の更なる機能強化が着々と進められております。私は、この成田空港の更なる

機能強化が、地域経済の発展に向けた大きな効果と雇用の拡大をもたらす最大の地方創生になると捉えており、新たな開発需要や人口増加に対応していくため、都市機能や住環境の整備を迅速かつ適切に進めてまいります。

また、安心して子どもを産み、子育て・教育ができる環境づくりなど、本市が将来にわたって持続的に展開していくための課題に対して積極的に向き合うとともに、SDGsの視点を踏まえながら、脱炭素社会の実現やDXの推進を図るなど、社会的な要請の高い行政課題にも果敢に取り組んでまいります。

## 70周年に向けて

さて、本市は本年3月31日に市制施行70周年を迎えます。「人を繋ぐ 歴史を繋ぐ 未来へ繋ぐ みんな

の成田」を基本テーマとして、これまでの本市の歩みを振り返り、改めて郷土に対する愛着や誇りを育む機会とするため、さまざまな記念事業の実施を予定しております。市制の古希に当たる70周年の節目を、市民の皆様と共に祝いできることを大変うれしく思います。

本市の豊かな自然、伝統や文化、産業などを独自の地域資源として活用・発展させていくことで、先人の目指した豊かな地域づくりをさらに進めてまいります。そのために、皆様の知恵と力を結集し、目指すべきまちの将来像「住んでよし働いてよし訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち」の実現に向けて、市職員一丸となり市政の執行に取り組んでまいりますので、引き続き市民の皆様のご協力をお願いいたします。本年が「輝かしい成田」を未来へつなぐ幕開けとなることを心より願ひ、年頭のごあいさつといたします。